

京都市における令和5年8月の台風第7号による被害

台風第7号は、8月15日の朝に和歌山県に上陸し、夕方には京都府に最接近した。

台風の影響により、左京区北部で大雨となり、峰床山観測所で最大60分雨量51.5mmを観測した（右図参照）。また、風も強く、京都气象台で最大瞬間風速25.3mを観測した。

この台風による被害は主に風害であった。

（京都市域の被害状況）

人的被害状況

軽傷者3名（風にあおられ転倒）

住家被害状況

一部破損8棟、
その他被害（風による屋根の損傷、裏山の斜面からの土砂流出等）5棟

道路被害状況

- ・道路への崩土（左京区北部他） 5件
- ・倒木（山科区他） 12件 等

（避難情報の発令）

台風の進路が直撃する予想となったため、北区、左京区、右京区の山間地域19学区において避難情報の早期発令を行った。

